

令和6年7月19日

各大学長 殿
各関係機関の長 殿

昭和薬科大学
学長 宇都口直樹
(公印省略)

薬化学研究室教員公募要領

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では、薬化学研究室の教授を下記のとおり公募いたします。

つきましては、貴学または関係機関に広くご周知いただくとともに、適任者がございましたらご推薦いただきますようお願いいたします。

敬具

記

1. 職名および人員：教授 1名
2. 採用予定日：令和7年4月1日
3. 任期：昭和薬科大学の任期制に関する規程に基づく任期（5年、再任可）
4. 応募資格：
 - (1) 博士の学位を有する者。
 - (2) 有機化学分野で顕著な業績を有し、熱意をもって6年制薬学教育と研究に積極的に取り組む者。
 - (3) 大学の発展のために、大学の管理・運営に積極的に関与する意欲と能力を有する者。
 - (4) 薬剤師免許を有する者が望ましい。

※ なお、「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）に基づき、業績および人物評価等が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
5. 担当分野：

教育（学部）：有機化学および関連科目*の授業（講義、実習、演習など）、研究指導ならびに学長が指示する業務。統合型の演習などを担当または分担することがあります。

* 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）における「C-3 薬学の中の有機化学」を中心とした関連分野

教育（大学院）：有機化学および関連科目の授業、研究指導ならびに学長が指示する業務。

研究：ライフサイエンスを志向した有機反応または有機合成に関する研究。
6. 選考方法：書類審査、面接等。選考の過程において教育・研究業績、教育・研究の抱負、模擬講義などのプレゼンテーションをお願いすることがあります。
7. 提出書類：
 - (1) 履歴書（A4版。所属学会名を含み、写真添付、賞罰・e-mailアドレスを明記。薬剤師の資格等があれば記載。）
 - (2) 業績目録（A4版）
 - ・ 原著論文、総説、著書、その他に分けて、発行年の新しい順に記載。全員の氏名を掲載順に記入。自身にはアンダーライン。原著論文、総説にはインパクトファクター（2023年版による）を明記し、インパクトファクター合計も記載すること。英文、和文の別、査読の有無を記載。また、原著論文及び総説は、本学ホームページ（<https://www.shoyaku.ac.jp/employment/>）より様式をダウンロードし、入力し

たファイルをCD-Rにて添付すること。

- ・学会発表（過去5年）、招待講演、国際学会講演、特許、社会貢献活動
- ・競争的研究資金導入実績（代表と分担に分けて記載）

(3) 主要論文10編の別刷（コピー可）

(4) 研究概要と抱負（A4版、2000字程度）

(5) 過去5年間の教育実績（A4版。大学名、授業科目名、授業時間数など）

(6) 薬学における有機化学教育および薬学教育全般への抱負（A4版、2000字程度）

(7) 推薦書（1通厳封、本学学長宛）。推薦者の連絡先（勤務先、電話番号、e-mailアドレスなど）を明記。自薦の場合は応募者についての所見を求めうる方2名の氏名、連絡先。

(8) 薬剤師免許証の写し（有する場合）

8. 応募締め切り日：令和6年10月11日（郵送必着）

9. 提出・問い合わせ先：〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3-2-1 昭和薬科大学 大学事務長
電話：042-721-1511 e-mail：djimucho@ad.shoyaku.ac.jp

（応募書類は簡易書留とし、封筒に「薬化学研究室教授応募書類在中」と朱書きすること。）